



©Rei Shiva

パレスチナ・ガザの今 ～現地からの最新報告と人権をめぐる専門解説～

- 日時：2018年7月3日 19:00～20:30
- 場所：天光院（港区芝公園1-3-16）
- 資料代：1,000円
- 主催・登壇：
（特活）日本国際ボランティアセンター（JVC）
（特活）ヒューマンライツ・ナウ
ジャーナリスト 志葉 玲
- 協力：
（特活）アユス仏教国際協力ネットワーク

■詳細・申込：
「JVC ガザの今」で検索、
もしくは以下ウェブより
<https://bit.ly/2IypYFj>

■お問い合わせ
JVCパレスチナ事業担当 並木 麻衣
TEL：03-3834-2388
MAIL: namiki@ngo-jvc.net

3月30日以降、ガザの市民はイスラエルへの抗議運動を続け、イスラエル当局は実弾発砲をも含む武力で応じています。これまでに135人の市民が亡くなったほか、1万4,000人以上が負傷し、子ども、ジャーナリスト、医療従事者も攻撃の対象となって命を落としています。

ガザの人々は、一体なぜ、危険な抗議運動を続けるのでしょうか。銃弾の飛び交う抗議運動の中で、私たちに何を訴え、国際社会や私たちは、どのように応えるべきなのでしょうか。

本イベントでは、ガザ支援を続けてきた日本のNGO職員、現地取材から戻ったばかりのジャーナリスト、そして国際法の専門家の観点から、ガザを取り巻く状況を紹介します。

皆様のご質問にもお答えします。ご来場をお待ちしています。

